



保健師からお母さんへ

授乳がうまくいかない、赤ちゃんがなかなか泣きやまないなど、乳児期の育児に関するお母さんの心配事は尽きません。赤ちゃん中心の生活になってしまうため、お母さんの体調が崩れがちになることもあります。生後4か月までに「こんにちは赤ちゃん事業」で保健師や助産師が家庭訪問しますので、不安なことがあれば相談してください。訪問の時には聞けなかったことでも、わからないことがあれば気軽に電話してください。



新しい家族との出会いは素晴らしいものです。子育てを楽しめるものにするために、私たちにお手伝いをさせてください。

苫小牧市子育て短期支援事業

出産や育児疲れなど幅広い状況で利用できる苫小牧市独自のショートステイ制度です。道の許可を受けた里親が、家庭的な雰囲気の中で保護・養育をします。

対象者 次のいずれかの事由に該当する家庭の18歳未満の子ども

- ① 子どもの保護者の疾病
- ② 育児疲れ、育児不安など身体上または精神上の事由
- ③ 出産、看護、事故など家庭養育上の事由
- ④ 冠婚葬祭、転勤、出張など社会的な事由

利用期間 7日以内

利用申請 事前に市へ申請書の提出が必要です
保護者の課税状況や子どもの年齢に応じて、一定の利用料がかかります（減免あり）

詳細 子育て支援課 ☎32 6369

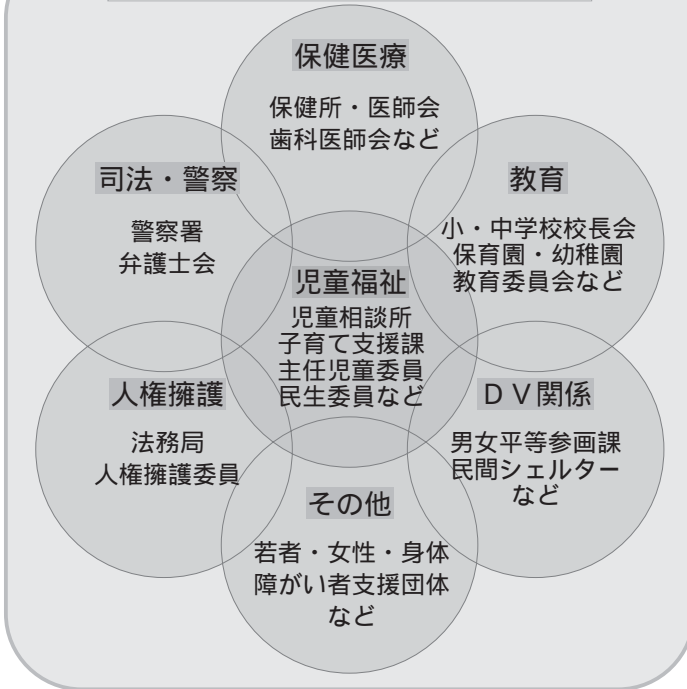


苫小牧市の取り組み

関係機関との連携
苫小牧市では、児童福祉法の規定に基づき、苫小牧要保護児童対策地域協議会（児童虐待防止ネットワーク）を設置し、虐待の未然防止や早期発見、児童と家族の支援、虐待対応などに連携して取り組んでいます。協議会では、個別のケース検討会議などを行い、子どもと家庭の状況に合わせて多方面からの継続支援に努めています。また、児童虐待防止のシンボルである「オレンジリボンキャンペーン」を展開し、出前講座など虐待を知ってもらうための啓発活動を推進しています。

これからも、子どもが安全に生活できるまちを育むために、各機関の連携を高めていきます。

苫小牧市要保護児童対策地域協議会



虐待を防ぐことは親を助けること



とまこまい脳神経外科
小児脳神経外科部長

たかはし 橋 よしお 義男さん

虐待は、子どもたちの可能性を奪ってしまう行為です。

人間の脳は3歳までに急激に発達します。その期間に、心理的虐待やネグレクトによって親子のふれ合いや愛情などの必要な刺激を受ける機会が失われると、脳の正しい発達が妨げられ、発達障害・高次脳機能障害へ繋がる可能性が高くなります。その結果、正常な人間関係を理解することが難しく、子ども自身が親になった時も、自分自身がそうされたように虐待を繰り返す例も数多くあります。

児童虐待を防ぐということは、子どもだけでなくその親も助けるということです。互いに声を掛け合って地域の支え合いを深めるなかで、子育て世帯が積極的に社会に参加しやすくなる仕組みが、今後さらに大切になると思います。

保護者の方へ

虐待が与える影響

虐待が長期に及んだ場合、その影響は成人後まで残ります。身体的な外傷による後遺症だけでなく、情緒的・精神的な問題、発育や発達の違いや非行などの原因にもなります。

子育てに不安を持つ方へ

家庭での児童虐待は、経済苦や家庭内の不和から来るストレス、育児疲れ、DV（家庭内暴力）など、さまざまな原因や状況が複雑に絡み合っており、特に近年は、進む核家族化やひとり親世帯の増加により、育児世帯が孤立することも多く、母親の育児負担が増しています。

苫小牧市では、妊娠期や育児に関する悩みについて、それぞれに合った相談できる窓口の開設（下表）や子育て支援事業を行っています。また、妊娠中の「母親教室」や出産後の「赤ちゃん教室」、子どもの月齢に合わせた健康診査など、育児をサポートする制度の充実を図っています。毎月「健康ガイド」でお知らせしますので、ぜひ参加してください。



一人で悩んでいませんか？

子育ては難しいものです。小さなことでもご相談ください！

みなさんの相談をお待ちしています

妊産婦・育児相談

▶ 妊娠中の心配やお子さんのことで分からないことなどについて、保健師による個別相談

健康支援課 ☎32 6411

乳幼児の子育て相談（9時～17時）

▶ 赤ちゃんの夜泣き、ことばの遅れなど育児に関する悩みや子育て支援センター

あけの保育園子育てルーム（月～金曜日） ☎76 0874
錦岡保育園子育てルーム（月～金曜日） ☎68 6655
とまこまい子育て支援センター（月～土曜日） ☎33 4751

児童相談

▶ 18歳未満の子どもに関するさまざまな問題についての相談

子育て支援課 ☎32 6369
室蘭児童相談所「1日子ども相談」
毎月第3水曜日（市役所1階） ☎0143 44 4152

託児相談

▶ 子育ての援助を行いたい人と受けたい人で会員組織を作り、相互の信頼関係をもとに安心して子育てができる環境づくりをサポート

とまこまい子育てサポートセンター（市民活動センター内） ☎84 7266

▶ 0歳から小学6年生までの「病児・緊急預かり」に対応

北海道こども緊急さばねっと（苫小牧工スタ内） ☎32 7855

配偶者などからの暴力相談

▶ 夫婦間や恋人などからの暴力についての相談

子育て支援課 ☎32 6369
道立女性相談援助センター ☎011 666 9955
ウィメンズ結 ☎32 0100
苫小牧警察署 ☎35 0110

あなたは子どものことで悩んでいませんか？
勇気を出して誰かに相談してください。
あなたの身近に悩んでいる人はいませんか？
勇気を出して声をかけてみてください。

子どもたちの未来を守るために、
今一度あなたの周りを見渡してください。
子育てにやさしいまち
「とまこまい」を作りましょう。